献血は貴い命を救う愛の贈り物

献血はなぜ必要なのか

私たちの生命を維持するために欠くことのできない血液は、人工的に造ることができず、長期間保存することもできません。輸血に必要な血液を安定して医療機関に届けるためには、絶えず誰かの献血が必要です。

献血の種類

献血には、血液中の全ての成分を採血する全血献血と、特定の成分だけ採血する成分献血があります。県内各地を回る献血バスでは、400㎖と200㎖の全血献血を行っています。一定の基準を満たしている人は、必要性の高い400㎖献血をお願いします。

400㎖献血で輸血の安全性が向上

一人一人の血液は、血液型が同じでも微妙に違います。一人に複数の血液を合わせて輸血するほど、発熱や発疹などの副作用が発生する可能性が高くなります。400㎖献血や成分献血は、少ない献血者からの輸血が可能になるため、輸血の安全性が向上します。

献血の基準

献血をする人の健康を守り、輸血を受ける人をウイルスなどの感染から守るため、献血にはさまざまな基準が設けられています。

医師の問診、血圧の測定、血液検査などを行い、基準を満たした場合に献血を行うことができます。希望する人には、７項目の生化学検査成績や８項目の血球計数検査成績を通知しています。

くわしい内容は、千葉県赤十字血液センターのホームページでも見ることができます。

【千葉県赤十字血液センター】